

令和4年度 学校図書館基本計画・評価シート

足立区立舎人第一小学校 校長 澁谷あゆみ

1 学校教育目標

- よく考えて くふうする子 (自主的・意欲的に学習し、創造性豊かな子ども)
- すなおで思いやりのある子 (人間性豊かで、人権を尊重する子ども)
- たくましく やりぬく子 (心身ともに健康で、勤労と責任を重んずる子ども)

2 学校図書館の目標・ねらい 一身に付けさせたい資質・能力、意欲・態度

- ①読書活動を通して、読書の楽しさを知り、幅広い知識と豊かな感性を身に付ける。
- ②学校図書館の資料を効果的に活用し、目的に応じた情報を選んで課題解決をしようとする能力を高める。

3 学校図書館の現状 (令和3年度末)

蔵書状況	① 蔵書数 10,764冊 (蔵書基準冊数 9,960冊) / 蔵書率 108% (元年度末 112%)									
	② 新規購入図書 682冊 / 廃棄図書 880冊 / 増減冊数 198冊									
分類	総記0類	哲学1類	歴史2類	社会3類	自然4類	技術5類	産業6類	芸術7類	言語8類	文学9類
蔵書構成割合	2%	1%	7%	6%	14%	4%	3%	6%	4%	53%
*国基準	6%	3%	16%	10%	16%	6%	5%	8%	5%	25%
利活用の状況	① 開館時間：8時30分から15時									
	② 児童一人あたりの年間平均貸出冊数 28,07冊 (前々年度末：22,78冊)									
	③ 1か月に2冊以上読む児童 82,9% (前々年度末：80,2%)									

(令和4年度末)

蔵書状況	① 蔵書数 10480冊 (蔵書基準冊数 9560冊) / 蔵書率 100%									
	② 新規購入図書 512冊 / 廃棄図書 893冊 / 増減冊数 381冊									
分類	総記0類	哲学1類	歴史2類	社会3類	自然4類	技術5類	産業6類	芸術7類	言語8類	文学9類
蔵書構成割合	2%	1%	6%	7%	14%	4%	3%	6%	5%	52%
*国基準	6%	3%	16%	10%	16%	6%	5%	8%	5%	25%
利活用の状況	① 開館時間：8時30分から15時 (前年度からの変更 なし)									
	② 児童一人あたりの年間平均貸出冊数 46.18冊 (前年度末：28.07冊)									
	③ 1か月に2冊以上読む児童 73% (前年度末：82.9%)									

4 目標達成に向けた今年度の重点指導事項・具体的取り組み

第1学年	①物語や昔話、絵本、図鑑など、必要に応じて読み聞かせをしたり、紹介をしたりすることで、身の回りにはいろいろな本があることを知り、楽しんで本を読むことができるようにする。 ②学校図書館の利用の仕方を知り、きまりを守って利用することができるようにする。	
今年度の成果目標		達成基準
①読み聞かせや授業で学んだ内容に関する本を知り、自分から本を選び、読むことができる。 ②学校図書館の利用の仕方について知り、週に1度の図書の時間に自分で本を選んで借りることができる。		①年度末目標冊数 50冊 ②週に一度図書室を利用し、読書等を行う。
目標達成状況		
①読み聞かせや授業で学んだ内容に関する本を知り、自分から本を選び、読むことができる。 ②学校図書館の利用の仕方について知り、週に1度の図書の時間に自分で本を選んで借りることができる。		
第2学年	①物語や昔話、絵本、図鑑など、必要に応じて読み聞かせをしたり、紹介をしたりすることで、身の回りにはいろいろな本があることを知り、楽しんで本を読むことができるようにする。 ②学校図書館の利用の仕方を知り、きまりを守って利用することができるようにする。	
今年度の成果目標		達成基準

<p>①読み聞かせや授業で学んだ内容に関する本を知り、自分から本を選び、読むことができる。</p> <p>②学校図書館の利用の仕方について知り、週に1度の図書の時間に自分で本を選んで借りたり、正しい場所に返したりできるようにする。</p>		<p>①年度末目標冊数 50冊</p> <p>②週に一度図書室を利用し、読書等を行う。</p>
目標達成状況		
<p>①読み聞かせや授業で学んだ内容に関する本を知り、自分から本を選び、読むことができる。</p> <p>②学校図書館の利用の仕方について知り、週に1度の図書の時間に自分で本を選んで借りたり、正しい場所に返したりできるようにする。</p>		
第3学年	<p>①様々な本や文章があることを知り、読書する本や文章の種類、分野、活用の仕方など、自分の読書の幅を広げていくようにする。</p> <p>②進んで学校図書館を利用し、図鑑や百科事典などで調べる方法を知り、目的に応じて資料を選ぶことができるようにする。</p>	
今年度の成果目標		達成基準
<p>①自分の興味ある本だけでなく、学習に関係する本や、友達から勧められた本なども読むことができる。</p> <p>②辞典や図鑑を活用して分かったことをまとめることができる。</p>		<p>①年度末目標冊数 50冊</p> <p>②各クラス月2回以上、読書や探究活動の授業を学校図書館で行う。</p>
目標達成状況		
<p>①自分の興味ある本だけでなく、学習に関係する本や、友達から勧められた本なども読むことができる。</p> <p>②辞典や図鑑などを活用して分かったことをまとめることができる。</p>		
第4学年	<p>①様々な本や文章があることを知り、読書する本や文章の種類、分野、活用の仕方など、自分の読書の幅を広げていくようにする。必要な知識や情報を得ることに読書が役立つことに気付けるようにする。</p> <p>②図鑑や百科事典などで調べる方法を知り、目的に応じて資料を選ぶことができるようにする。</p>	
今年度の成果目標		達成基準
<p>①自分の興味ある本だけでなく、学習に関係する本や、友達から勧められた本なども読むことができる。</p> <p>②辞典や図鑑を活用して分かったことを説明することができる。</p>		<p>①年度末目標冊数 50冊</p> <p>②各クラス月2回以上、読書や探究活動の授業を学校図書館で行う。</p>
目標達成状況		
<p>①自分の興味ある本だけでなく、学習に関係する本や、友達から勧められた本なども読むことができる。</p> <p>②辞典や図鑑などを活用して分かったことを説明することができる。</p>		
第5学年	<p>①読書の楽しさや有効性を実感しながら日常生活の中で、主体的・継続的に読書を行えるようにする。</p> <p>②学校図書館を進んで利用し、図書や新聞、その他のメディアを積極的に活用して、目的に応じて正確に資料を選ぶことができるようにする。</p>	
今年度の成果目標		達成基準
<p>①興味のある事柄について、適切な本を選び、主体的に読書することができる。</p> <p>②複数の本や新聞等を活用しながら探究活動を進め、分かったことや自分の考えをまとめることができる。</p>		<p>①年度末目標冊数 50冊</p> <p>②年間2回以上の調べ学習の実施</p>
目標達成状況		
<p>①興味のある事柄について、適切な本を選び、主体的に読書することができる。</p> <p>②複数の本や新聞等を活用しながら探究活動を進め、分かったことや自分の考えをまとめることができる。</p>		
第6学年	<p>①読書の楽しさや有効性を実感しながら、日常生活の中で主体的・継続的に読書を行えるようにする。また、読書によって多様な視点から物事を考えることができることに気付けるようにする。</p> <p>②学校図書館を進んで利用し、図書や新聞、その他のメディアを積極的に活用して、目的に応じて正確に資料を選ぶことができるようにする。</p>	

今年度の成果目標	達成基準
①興味のある事柄について、適切な本を選び、主体的に読書することができる。 ②複数の本や新聞等を活用しながら探究活動を進め、分かったことや自分の考えをまとめ、表現することができる。	①年度末目標冊数50冊 ②年間2回以上の調べ学習の実施
目標達成状況	
①興味のある事柄について、適切な本を選び、主体的に読書することができる。 ②複数の本や新聞等を活用しながら探究活動を進め、分かったことや自分の考えをまとめ、表現することができる。	

5 学校図書館環境整備に関する取組計画・方針及び成果・効果	
取組計画・方針	成果・効果
<p>【蔵書・配架等に関すること】</p> <ul style="list-style-type: none"> 調べ学習の資料となる本に古いものが多いので、計画的に新しいものを購入し、入れ替えていく。 蔵書率の低い分類の書籍から購入し、国基準の蔵書率に近づける。 古くなった蔵書等、必要冊数に不足がないようにしながら、計画的に廃棄する。 書架が混みあっているので、隙間を作れるようにレイアウトを工夫する。 図書支援員や図書ボランティアと連携しながら、おすすめの本コーナーを月ごとに設置する。 	<ul style="list-style-type: none"> 調べ学習の資料となる本に古いものが多いので、計画的に新しいものを購入し、入れ替えていく。 蔵書率の低い分類の書籍から購入し、国基準の蔵書率に近づける。 古くなった蔵書等、必要冊数に不足がないようにしながら、計画的に廃棄する。 書架が混みあっているので、隙間を作れるようにレイアウトを工夫する。 図書ボランティアさんや支援員さんと連携しながら、おすすめの本コーナーを月ごとに設置する。
<p>【学校図書館支援員との連携・協働】</p> <ul style="list-style-type: none"> 読書週間期間中の昼休みに、図書館支援員による読み語りを企画する。 調べ学習に必要な資料等を学習に応じて学年ごとに要望し、準備してもらう。 図書館支援員に分類法にのっとった分かりやすい書架のレイアウトを提案してもらい、図書ボランティアや委員会児童と連携して図書室の整備を行う。 迷子の本コーナーや整備する本コーナーを設置し、図書の本の整備を行ってもらう。 低学年を中心に授業時間に読み語りを行ってもらう。 4月には図書室のオリエンテーションを学年に応じて行ってもらう。 	<ul style="list-style-type: none"> 読書週間期間中の昼休みに、図書館支援員による読み語りを企画する。 調べ学習に必要な資料等を学習に応じて学年ごとに要望し、準備してもらう。 図書館支援員が来校時、雨天の場合の中休み貸し出しも行う。 図書館支援員に分類法にのっとった分かりやすい書架のレイアウトを提案してもらい、図書ボランティアや委員会児童と連携して図書室の整備を行う。 迷子の本コーナーや整備する本コーナーを設置し、図書の本の整備を行ってもらう。 低学年を中心に授業時間に読み語りを行ってもらう。 4月には図書室のオリエンテーションを学年に応じて行ってもらう。
<p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> 中央図書館の方を招いて学年ごとに「おはなし会」を開く。 学習に応じて、中央図書館の団体貸し出しを利用する。 人権教育に関する書籍を増やし、人権図書コーナーを設置する。 	<ul style="list-style-type: none"> 通常は2冊ずつの貸し出し、長期の休みには3冊ずつの貸し出しを行う。 中央図書館の方を招いて学年ごとに「おはなし会」を開く。 学習に応じて、中央図書館の団体貸し出しを利用する。

6 学校図書館運営全体に関する自己評価（成果・課題・改善の方向性等）

- ・ 舎人図書館の職員の方を招き、年間を通して、本の紹介や読み聞かせを行う事が出来た。
- ・ 季節に合わせた飾り付けを図書ボランティアの方と図書委員会の児童が行うことができた。
- ・ 子供たちが本を楽しんで読むことができるために、こたつで読めるスペースを作ったり、先生たちがおすすめる本を読める「図書のおたのしみ袋」を用意したりした。
- ・ 図書室が遠い1年生のために、移動式図書館を実施し、本を借りやすいようにした。

7 学校図書館の取り組みに対する評価・要望等（学校関係者から）

- ・ 環境やSDGsの関連のおすすめ図書のスペースを作ったり、本の選びやすくするためのPOPを作成したりと児童が本を好きになるための取組を行っていることは大変評価できる。
- ・ 全学年で、読み聞かせを行うことで、静かに話を聴く姿勢が身に付いている。
- ・ 学校で行っている図書の取組をHP等で広く公開したり、図書ボランティアを募り、読み聞かせの回数をもっと増やすとよいのではないか。